

事務事業チェックシート

評価年度	H24	H25	H26	対象外
		○		

事務事業No 298 事業名 地域子育て支援拠点事業（地域子育て支援センター）

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		民生費	
	項		児童福祉費	
	目		児童保育費	
	大事業		児童保育事業	
	事項		地域子育て支援拠点事業	
「3つのキーワード」との関連性				
いのちを守る	人と文化を育てる	ふるさと力を高める	該当せず	
	○			

分野別目標	2	個人を尊重し、人々がともに助け合う優しいまち
政策	3	子育て支援の充実
施策	1	子育て支援の充実
取組	2	地域で取り組む子育て環境づくり

事業種別	継続	主な事務事業	○
事業期間	H9 ~		
事業実施の根拠法令	児童福祉法		
関連個別計画	和歌山市次世代育成支援行動計画		
担当課・担当課長 (Tel)	子育て支援課	宮崎 久	435-1329
関連課			

1 事業概要及び実施内容

事業概要	事業目的（「誰・何」をどういう状態にする」ための事業か）	事業内容				
	交流の場の提供、相談、情報の提供、講習、地域支援活動を行う保育所に対し、交付金を交付し、子育て中の親の負担緩和、良好な環境の下で子どもが健やかに成長できるように努める。	交流の場の提供、子育ての相談、講習、地域支援活動等を行い、保育所に特別交付事業費交付金の交付を行う。年度当初に補助金等交付申請書・事業計画書・予算書を提出、年度末に事業実績報告書・収支計算書を提出させ、補助金の確定を行う。一事業所につき7,920千円を補助（市補助率1/2）。				
実施内容		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
		子育て親子への交流の場の提供と交流の促進、子育て等に関する相談、援助、子育て関連情報の提供、支援に関する講習等の実施、地域支援活動の実施。	子育て親子への交流の場の提供と交流の促進、子育て等に関する相談、援助、子育て関連情報の提供、支援に関する講習等の実施、地域支援活動の実施。	子育て親子への交流の場の提供と交流の促進、子育て等に関する相談、援助、子育て関連情報の提供、支援に関する講習等の実施、地域支援活動の実施。	子育て親子への交流の場の提供と交流の促進、子育て等に関する相談、援助、子育て関連情報の提供、支援に関する講習等の実施、地域支援活動の実施。	子育て親子への交流の場の提供と交流の促進、子育て等に関する相談、援助、子育て関連情報の提供、支援に関する講習等の実施、地域支援活動の実施。

2 事業コスト

	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度	
	予算	決算	予算	決算	予算	決算	計画	決算	計画	決算
事業費	63,457	63,505	63,505	56,014	55,440	55,440	55,440	55,440	55,440	
伸び率 (%)	-	-	0.1%		-12.7%		0.0%		0.0%	
人件費	常勤職員	3,142	2,831	2,831	2,851	3,190	3,303	3,303	3,642	3,642
	非常勤職員									
	小計	3,142	2,831	2,831	2,851	3,190	3,303	3,303	3,642	3,642
国庫支出金	18,657	18,671	18,671	27,720	27,720	27,720	27,720	27,720	27,720	
県支出金										
市債										
その他										
一般財源（税等）	44,800	44,834	44,834	28,294	27,720	27,720	27,720	27,720	27,720	27,720
所要人数	常勤職員	0.41	0.37	0.37	0.38	0.42	0.44	0.44	0.49	0.49
	非常勤職員									
主な予算内訳	負担金・補助金及び交付金 55,440千円									

3 目標及び実績

活動指標	指標名及び達成状況				平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
	年度目標値	実績値	年度別達成度	全体目標達成度					
実施施設数（拠点施設のみ数）	年度目標値	14（7）	14（7）	14（7）	14（7）	14（7）	14（7）	14（7）	14（7）
	実績値	7	7	7	7	7	7	7	7
	年度別達成度	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
地域子育て支援拠点事業利用者数（累計）	年度目標値	41,000	42,000	42,000	42,000	42,000	42,000	42,000	42,000
	実績値	33,986	31,090	34,247	35,000				
	年度別達成度	82.9%	74.0%	81.5%	83.3%				

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	○	他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)	○	おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性（担当課評価）

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	<p>利用者は増加しているため現状の事業内容で今後も運営をしていきたいと考えており、長期総合計画でも14箇所の拠点事業（地域子育て支援センター・つどいの広場）を実施する計画である。また、平成24年度から今まで別々の課で行っていた拠点事業が子育て支援課の事業となり、お互いの事業の担当者同士の交流会を行い、意見交換をすることで事業の充実を図っている。平成27年度から認定こども園制度の本格施行に伴い、認定こども園に移行した園は地域の子育て支援事業を行わなければならない、現在、実施している民間保育所での拠点事業でのあり方を検討する必要がある。</p>
<p>「見直し」 「改善」案</p> <p>※上記、「今後の方向性」において、「事業内容」、「コスト投入」の方向性が共に「<u>現状維持</u>」以外の場合は記載</p>	